



平成27年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成26年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アルファシステムズ
コード番号 4719 URL <http://www.alpha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 憲一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営企画本部本部長 (氏名) 高田 諭志

TEL 044-733-4111

四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日 配当支払開始予定日 平成26年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	11,631	3.1	925	12.7	973	12.6	605	9.0
26年3月期第2四半期	12,002	5.3	1,059	40.5	1,114	37.6	665	33.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第2四半期	40.79	
26年3月期第2四半期	44.83	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	38,939		30,084			77.3
26年3月期	37,471		31,589			84.3

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 30,084百万円 26年3月期 31,589百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期		20.00		20.00	40.00
27年3月期		20.00			
27年3月期(予想)				20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	25,000	2.2	2,200	3.2	2,280	2.2	1,400	8.7	94.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注) 詳細は、[添付資料]4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	14,848,200 株	26年3月期	14,848,200 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

27年3月期2Q	10,497 株	26年3月期	10,257 株
----------	----------	--------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	14,837,833 株	26年3月期2Q	14,838,493 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、消費税率引き上げや円安の進行に伴う物価上昇による個人消費の低迷が続いたものの、企業収益の改善と高水準の公共投資に支えられ、緩やかに回復いたしました。企業の投資意欲は高い一方で、輸出や生産は弱めの動きとなっており、景気回復のペースは緩慢なものとなっております。

情報通信業界では、最先端のICTが、スマートエネルギー、スマートモビリティ、ヘルスケア等様々な分野でイノベーションを促進しており、企業はこうした次世代サービスへのIT投資を拡大させております。また、通信事業者は、スマートデバイスやクラウドサービスの普及に伴うネットワークトラフィックの増加への対応やICT基盤の高度化に向けた設備投資を進めております。一方で、ソフトウェア開発事業における短納期化や低コスト化の要求は、引き続き強さを増しており、これら市場の変化にいかに対応していくかが課題となっております。

このような事業環境の中で、当社は、投資の拡大が顕在化しているオープンシステム分野へ積極的に展開し、受注拡大に努めてまいりました。また、リスクマネジメントの定着に取り組み、不採算案件発生の抑止に努めてまいりました。しかしながら、開発の初期段階にあるシステム開発案件が多かったこと、及び通信分野の一部の案件で開発開始時期に遅延があったこと等から、要員稼働率が想定を下回りました。

以上の結果、売上高は11,631百万円(前年同期比3.1%減)、営業利益は925百万円(前年同期比12.7%減)、経常利益は973百万円(前年同期比12.6%減)、四半期純利益は605百万円(前年同期比9.0%減)となりました。

<セグメント別の概況>

文中における金額につきましては、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

ソフトウェア開発関連事業

イ) ノードシステム

次世代ネットワーク(NGN)関連の売りが減少いたしました。

この結果、売上高は1,797百万円(前年同期比13.9%減)となりました。

ロ) モバイルネットワークシステム

携帯端末関連及び第3世代移動体通信システム関連の売りが減少いたしましたが、第4世代移動体通信システム関連の売りが増加いたしました。

この結果、売上高は1,850百万円(前年同期比2.6%増)となりました。

ハ) ネットワークマネジメントシステム

固定網インフラ関連及びモバイル網インフラ関連の売りがともに減少いたしました。

この結果、売上高は3,190百万円(前年同期比21.5%減)となりました。

ニ) オープンシステム

金融業向けシステム関連及びインターネットビジネス関連の売りが増加いたしました。

この結果、売上高は3,908百万円(前年同期比27.7%増)となりました。

ホ) 組み込みシステム

車載システム関連及び情報家電関連の売りが減少いたしました。

この結果、売上高は630百万円(前年同期比6.3%減)となりました。

その他

フィールドサービス関連及びシステムインテグレーション関連の売上げが減少いたしました。この結果、売上高は253百万円（前年同期比18.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産は、前事業年度末に比べ1,468百万円増加し、38,939百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加1,136百万円、有価証券の増加500百万円があったためであります。

負債は、前事業年度末に比べ2,973百万円増加し、8,855百万円となりました。これは主に、退職給付に関する会計基準等の適用による第1四半期会計期間の期首の退職給付引当金の増加2,818百万円があったためであります。

純資産は、前事業年度末に比べ1,505百万円減少し、30,084百万円となりました。これは主に、退職給付に関する会計基準等の適用による第1四半期会計期間の期首の利益剰余金の減少1,815百万円があったためであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べ636百万円増加し、17,425百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況及び主な増減要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,153百万円（前年同期比154.7%増）となりました。

これは主に、税引前四半期純利益974百万円（前年同期比12.6%減）、売上債権の減少461百万円（前年同期比126.9%増）があった一方、法人税等の支払額505百万円（前年同期比9.9%減）があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は218百万円（前年同期は358百万円の獲得）となりました。

これは主に、有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入800百万円（前年同期は9百万円）があった一方、定期預金の預入による支出500百万円及び有価証券の取得による支出500百万円（前年同期はともに零）があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は298百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

これは主に、配当金の支払298百万円（前年同期比0.5%増）によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

わが国の景気は、個人消費の低迷により回復ペースに緩慢さを残すものの、企業のIT投資は引き続き堅調に推移すると予想しております。当第2四半期累計期間における業績につきましては、売上高が業績予想を下回ってはいるものの、足もとの商談状況等から、受注の拡大を見込んでおります。

現時点において平成26年5月8日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下、「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更しております。また、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、第1四半期会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、第1四半期会計期間の期首の退職給付引当金が2,818,666千円増加し、利益剰余金が1,815,220千円減少しております。また、当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ164,800千円減少しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,637,624	15,774,279
売掛金	6,230,248	5,768,976
有価証券	1,451,440	1,951,468
仕掛品	16,418	148,777
その他	1,488,071	2,099,163
流動資産合計	23,823,803	25,742,665
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,977,236	4,869,654
土地	4,756,706	4,756,706
その他(純額)	204,909	180,836
有形固定資産合計	9,938,852	9,807,197
無形固定資産	26,345	24,807
投資その他の資産		
投資有価証券	2,450,322	1,653,373
その他	1,233,167	1,712,489
貸倒引当金	△1,000	△1,000
投資その他の資産合計	3,682,489	3,364,863
固定資産合計	13,647,687	13,196,868
資産合計	37,471,491	38,939,534
負債の部		
流動負債		
買掛金	395,513	413,288
短期借入金	500,000	500,000
未払法人税等	547,488	483,781
賞与引当金	801,938	1,020,181
役員賞与引当金	—	47,500
その他	2,227,882	2,187,257
流動負債合計	4,472,822	4,652,008
固定負債		
退職給付引当金	1,148,765	3,946,924
その他	260,800	256,570
固定負債合計	1,409,565	4,203,495
負債合計	5,882,388	8,855,503
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,500,550	8,500,550
資本剰余金	8,647,050	8,647,050
利益剰余金	14,450,555	12,943,876
自己株式	△19,475	△19,833
株主資本合計	31,578,680	30,071,643
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,422	12,387
評価・換算差額等合計	10,422	12,387
純資産合計	31,589,103	30,084,030
負債純資産合計	37,471,491	38,939,534

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
売上高	12,002,938	11,631,891
売上原価	9,190,512	9,047,294
売上総利益	2,812,425	2,584,596
販売費及び一般管理費	1,752,576	1,659,278
営業利益	1,059,849	925,317
営業外収益		
受取利息	38,448	34,576
受取配当金	675	875
受取賃貸料	21,540	19,495
その他	5,458	4,072
営業外収益合計	66,121	59,018
営業外費用		
支払利息	1,716	1,636
賃貸収入原価	9,444	8,759
営業外費用合計	11,160	10,396
経常利益	1,114,810	973,940
特別利益		
固定資産売却益	—	233
投資有価証券売却益	6,600	—
特別利益合計	6,600	233
特別損失		
固定資産除却損	132	—
減損損失	7,051	—
特別損失合計	7,184	—
税引前四半期純利益	1,114,226	974,174
法人税、住民税及び事業税	505,194	440,511
法人税等調整額	△56,164	△71,637
法人税等合計	449,030	368,873
四半期純利益	665,195	605,301

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,114,226	974,174
減価償却費	149,638	140,947
減損損失	7,051	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,200	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	308,836	218,243
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△59,886	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△64,647	△20,506
受取利息及び受取配当金	△39,123	△35,451
支払利息	1,716	1,636
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6,600	—
売上債権の増減額 (△は増加)	203,315	461,271
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△71,006	△132,359
仕入債務の増減額 (△は減少)	△270,184	17,774
その他	△292,603	△4,633
小計	979,532	1,621,097
利息及び配当金の受取額	35,808	37,264
利息の支払額	△1,342	△1,278
法人税等の支払額	△561,173	△505,815
法人税等の還付額	—	1,852
営業活動によるキャッシュ・フロー	452,825	1,153,120
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△500,000
定期預金の払戻による収入	300,000	—
有形固定資産の取得による支出	△1,467	△11,948
無形固定資産の取得による支出	—	△5,556
有価証券の取得による支出	—	△500,000
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	9,200	800,000
その他	50,579	△550
投資活動によるキャッシュ・フロー	358,312	△218,054
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△635	△358
配当金の支払額	△296,628	△298,024
財務活動によるキャッシュ・フロー	△297,264	△298,383
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	513,873	636,682
現金及び現金同等物の期首残高	15,422,955	16,789,064
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,936,829	17,425,747

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

第1四半期会計期間より、退職給付に関する会計基準等の適用をしております。これにより、第1四半期会計期間の期首の利益剰余金が1,815,220千円減少しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

前第2四半期累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書計上額 (注3)
	ソフトウェア 開発関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	11,691,552	311,385	12,002,938	-	12,002,938
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,392	1,392	-	-	-
計	11,692,944	309,993	12,002,938	-	12,002,938
セグメント利益	1,046,492	22,008	1,068,500	8,651	1,059,849

(注)1.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製品販売事業等を含んでおります。

2.セグメント利益の調整額 8,651千円は、各報告セグメントに配分していない人件費であります。

3.セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書計上額 (注3)
	ソフトウェア 開発関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	11,378,528	253,363	11,631,891	-	11,631,891
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,412	3,412	-	-	-
計	11,375,115	256,775	11,631,891	-	11,631,891
セグメント利益	904,859	21,821	926,681	1,363	925,317

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製品販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 1,363千円は、各報告セグメントに配分していない人件費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(退職給付に関する会計基準等の適用)

会計方針の変更に記載のとおり、第1四半期会計期間より、退職給付に関する会計基準等の適用をしております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第2四半期累計期間のセグメント利益は、それぞれ「ソフトウェア開発関連事業」で161,439千円減少し、「その他」で3,360千円減少しております。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

生産実績

(単位：千円)

セグメント及び事業の区分	期 別	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	増 減 率 (%)	前事業年度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)
ノードシステム		2,115,763	1,811,057	14.4	4,288,858
モバイルネットワークシステム		1,805,894	1,850,690	2.5	3,683,318
ネットワークマネジメントシステム		4,090,497	3,260,271	20.3	8,107,455
オープンシステム		3,067,344	3,929,115	28.1	6,290,704
組み込みシステム		672,171	630,721	6.2	1,264,781
ソフトウェア開発関連事業		11,751,671	11,481,856	2.3	23,635,117
その他		225,974	260,690	15.4	617,895
合 計		11,977,646	11,742,547	2.0	24,253,012

(注) 1. 金額は販売価格で表示しており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。
2. 金額には消費税等は含まれておりません。

受注状況

イ) 受注高

(単位：千円)

セグメント及び事業の区分	期 別	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	増 減 率 (%)	前事業年度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)
ノードシステム		2,127,811	1,605,783	24.5	4,364,304
モバイルネットワークシステム		1,849,140	1,908,422	3.2	3,529,153
ネットワークマネジメントシステム		3,991,252	3,241,386	18.8	7,901,505
オープンシステム		3,131,861	4,027,869	28.6	6,709,024
組み込みシステム		582,663	692,822	18.9	1,161,654
ソフトウェア開発関連事業		11,682,730	11,476,285	1.8	23,665,643
その他		199,730	365,775	83.1	631,834
合 計		11,882,461	11,842,060	0.3	24,297,477

(注) 1. 金額は販売価格で表示しており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。
2. 金額には消費税等は含まれておりません。

ロ) 受注残高

(単位:千円)

セグメント及び事業の区分		期 別		増 減 率 (%)	前事業年度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)
		前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		
	ノードシステム	558,179	401,522	28.1	593,466
	モバイルネットワークシステム	731,775	589,889	19.4	532,355
	ネットワークマネジメントシステム	661,491	571,175	13.7	520,481
	オープンシステム	671,816	1,097,411	63.3	977,906
	組み込みシステム	294,227	343,376	16.7	281,408
	ソフトウェア開発関連事業	2,917,490	3,003,376	2.9	2,905,618
	その他	218,047	287,755	32.0	175,343
	合 計	3,135,538	3,291,131	5.0	3,080,962

(注) 1. 金額は販売価格で表示しており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

2. 金額には消費税等は含まれておりません。

販売実績

(単位:千円)

セグメント及び事業の区分		期 別		増 減 率 (%)	前事業年度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)
		前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		
	ノードシステム	2,087,618	1,797,727	13.9	4,288,823
	モバイルネットワークシステム	1,804,503	1,850,887	2.6	3,683,936
	ネットワークマネジメントシステム	4,064,217	3,190,693	21.5	8,115,480
	オープンシステム	3,061,754	3,908,363	27.7	6,332,827
	組み込みシステム	673,459	630,855	6.3	1,265,269
	ソフトウェア開発関連事業	11,691,552	11,378,528	2.7	23,686,337
	その他	311,385	253,363	18.6	786,193
	合 計	12,002,938	11,631,891	3.1	24,472,530

(注) 1. 金額はセグメント間の内部振替前の数値によっております。

2. 金額には消費税等は含まれておりません。